

お子さんの家庭学習をより充実させるために・・・

(1) 学習内容とお子さんの理解度・定着度を把握しましょう。

- 学校で学習したことを話し合しましょう。
- 教科書やノート、テストなど、理解や定着の様子を確認したり、話し合ったりしましょう。

(2) 自ら進んで学習できるようにしましょう。

- 適度な目標を一緒になって決め、その目標を達成できるように励ましましょう。

今日は「これ」をがんばろう！



(3) 家庭学習を習慣化させましょう。

- 毎日、時間を決めて取り組むようにさせるとともに、その時間内に最後までやり遂げることができるように取り組ませましょう。
- ゲームやテレビの時間を決めたり、睡眠時間を確保したりするなど、お子さんの生活を見直し、学習時間をあらかじめ決めておきましょう。

※ノーテレビ、ノーゲームの日を家庭で設けるなど、工夫していただければと思います。

(4) 学ぶ環境を整えましょう。

- 学習の場の整備・・・学習する場の確保、整理・整頓を心がけましょう。
- 家族の協力・・・学習しているそばでテレビを見ないなど、集中してできる雰囲気をつくりましょう。時には親子で新聞を読んだり、読書をしたり、一緒に問題を出し合って解いたりしていきましょう。
- 「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」などの規則正しい生活が学習習慣の定着に欠かせません。ご協力よろしくお願いします。

お子さんの取組を励ますために・・・

◎結果だけでなく、「よくやったね。」「がんばったね。」など、まず学習への取組に目を向け、努力していることをほめていきましょう。(できなかったことを責めることは、意欲を奪うことにつながりかねません。)

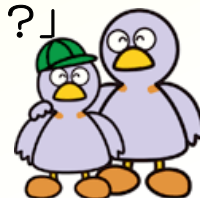
- ◎「続けることで、力がたくさんついてきたね。」
「今日も目標どおりできたね。」「明日もがんばれるといいね。」
「毎日、自分で学習することは素晴らしいことだよ。」

など言葉かけにより、継続を促します。

- ◎「昨日は計算をよくがんばったね。」「今日は何に挑戦するの?」

と、学習内容を確認する言葉かけも大切です。

ほめられると、やる気がでるな～♪



かていがくしゅう

がくりょく

家庭学習で学力アップ!

あいことば
合言葉

べんきょうをたのしもう!

黒浜小 「家庭学習のすゝめ」



もくひょう
1・2年生の目標

○まいにちべんきょうします。

かていがくしゅう

家庭学習のめあて

ねん
年

くみ
組

なまえ
名前

()

はすだしりつくるはましょうがっこう
蓮田市立黒浜小学校



がくしゅうじかん
＜学習時間のめやす＞

1年生

ふん
20分

2年生

ふん
30分

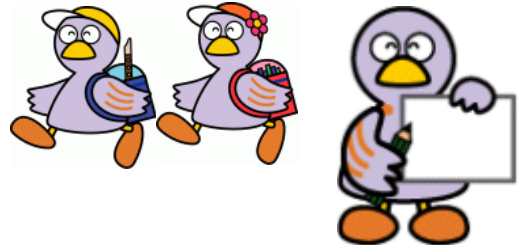
しゅくどく しょくどく 1日にがくしゅうしてほしいじかんです。(ぜんこくへいきんちをさんこうにさんしゅつしています。)

1年生: 10分×1+10分=20分

2年生: 10分×2+10分=30分

かていがくしゅう すす かた
家庭学習の進め方

1. テレビやゲームのスイッチを切る。
2. つくえの上をせいとんする。
3. 正しいしせいですわる。
4. えんぴつを正しくもつ。
5. はじめにしゅくだいをやる。
6. (時間があまったら) 自分で決めた学習 (自主学习・読書など家庭学習の主な内容からえらぶ) をする。
6. 音読カードなどにサイン (印) をもらう。
7. えんぴつをけずる。明日のじゅぎょうの用意をする。



かてい がくしゅう おも ないよう
家庭学習の主な内容

こくご

【音読】(おんどく)

- ①音読カードに書いてあるめあてに向かって、音読できるように練習しましょう。
- ②読めない漢字があったら、先生やお家の人に聞いてふりがなをふりましょう。
- ③「、(てん)」や「。(まる)」に気をつけて、すらすら読めるようにしましょう。
- ④詩や好きな物語は何度も読んで暗唱しましょう。



【漢字】(かんじ)

- ①書き順や形に気をつけて、ゆっくりていねいに書きましょう。
- ②毎日くりかえし練習しましょう。
- ③習った漢字を使ってみじかい文をつくってみましょう。

→ (森には虫がたくさんいます。)(犬が水をのむ。)

【読書】(どくしょ)

- ①いろいろなしゅるいの本を読みましょう。
- ②お家の人といっしょに読むのもいいですね。
- ②読んだら「読書の記録カード」に記入しましょう。



さんすう

【計算】(けいさん)

①教科書や計算ドリルの計算問題をノートにくりかえし練習しましょう。

(「ノートのかきかた」のやくそくをまもって計算しましょう。)

②時間を決めて、速く正確に計算できるようにしましょう。

③まちがえた問題は、もういちどやり直しましょう。→できたらはなまる!

④時間をはかって「ひやくます計算」にちょうせんしましょう。



【文章問題】(ぶんしょうもんだい)

①教科書や計算ドリルなどから、文しょうの問題をさがして、問題の文をノートにかきうつして計算の式と答えを考えましょう。

②計算の方法(たしざん・ひきざんなど)を考えて、式を立てましょう。

③答えもしっかり書きましょう。

④わからないときは、家の人といっしょにとり組んだり、先生に聞いたりしてできるようにしましょう。

★自主学習(じしゅがくしゅう)★

学校ので習ったことの復習をする、興味をもったものを調べる、ものをつくる、絵をかく、日記を書くなど、自分の興味・関心に応じて楽しみながら学習することができます。1週間に1度、自主学習のノートを先生にみてもらいましょう。

※特に「復習」は大切です。夏休みや冬休みなどの長期休業中(学校での授業が進まない期間)に、これまでの学習をしっかり身につけるようにしましょう。

